

2023年：潜水調査結果（男鹿川・三依地区）

調査日

R5年7月14日

令和5年8月8日

水産試験場

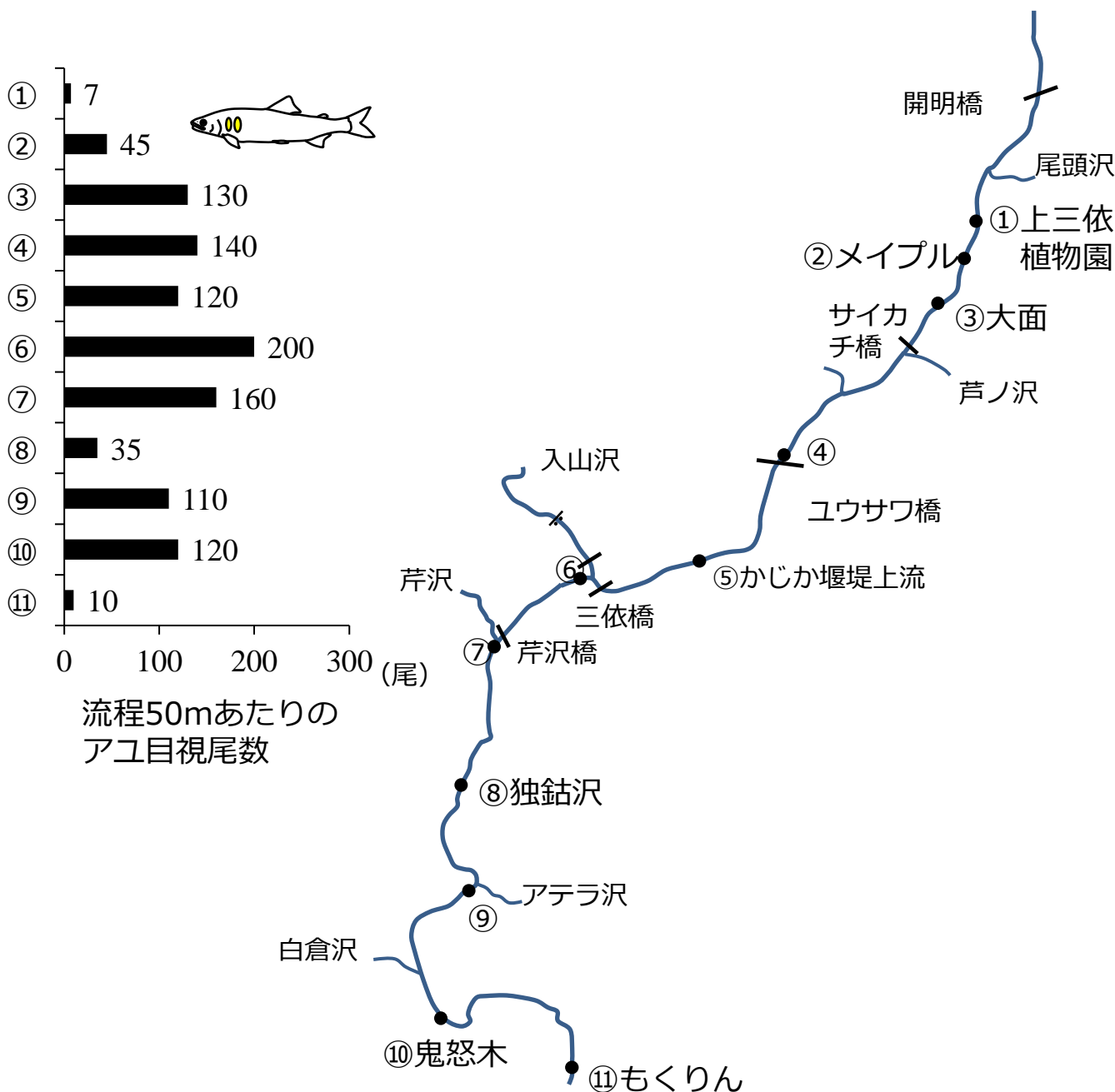
調査方法

- 50mの調査区を設定して、アユ・ヤマメ・イワナの尾数を潜水目視*1)で計数しました。

*1)発見率を $\left[\begin{array}{l} \text{アユ}100\% \\ \text{ヤマメ}83\% \\ \text{イワナ}30\% \end{array} \right]$ と仮定

- この結果から、生息数を推定しました。

調査結果



流程50mあたりの各魚種の目視尾数

地点	アユ	ヤマメ		イワナ 1歳 魚以上	ウグイ	ニジマス
		稚魚 (当歳魚)	1歳魚以上			
①	7	27	7	0	0	0
②	45	25	10	0	0	0
③	130	17	15	0	0	0
④	140	22	7	0	0	0
⑤	120	31	8	2	40	0
⑥	200	25	8	0	150	0
⑦	160	14	5	0	200	0
⑧	35	17	7	1	40	0
⑨	110	15	2	0	12	1
⑩	120	20	3	0	7	0
⑪	10	12	2	0	20	0



各魚種の推定生息数

魚種		推定生息数
アユ		17,406±3,322
ヤマメ	稚魚 (当歳魚)	4,381±378
	1歳魚以上	1,441±238
イワナ	1歳魚以上	162±112



地点③
縄張りアユとヤマメ当歳魚



地点⑪
砂虫 (トビケラ類) の巣が多い